

当社株主の異動についてのお知らせ

当社の親会社である株式会社神戸製鋼所（以下「神戸製鋼」）は、2018年4月27日開催の同社取締役会において、不動産事業の強化を目的に、当社、東京センチュリー株式会社（以下「東京センチュリー」）、日本土地建物株式会社（以下「日本土地建物」）の3社間に提携関係を構築すべく、神戸製鋼が保有する当社発行済み株式の一部を両社に譲渡（以下「本譲渡」）することを決議し、同日公表いたしましたのでお知らせします。

1. 株主の異動

本譲渡後における当社の株主構成は、東京センチュリー70%、神戸製鋼25%、日本土地建物5%となる予定です。

なお、本譲渡は関係当局の承認を前提に、2018年7月1日を目途に実施される予定です。

東京センチュリー、および日本土地建物の会社概要については、神戸製鋼のプレスリリースをご参照ください。

2. 今後の事業運営

本譲渡により、当社は、東京センチュリーの連結子会社、並びに神戸製鋼の持分法適用会社となる予定です。

東京センチュリーからは、当社グループが有する総合不動産会社としての機能・プラットフォームの上に、東京センチュリー、神戸製鋼および日本土地建物の3社の力を融合させることにより、シナジー効果の発揮を含めて、当社グループのさらなる発展を支援する、との表明を受けています。

また、神戸製鋼からは、東京センチュリーと同旨の表明に加え、「神戸製鋼グループ唯一の総合不動産会社」として、当社グループが神戸製鋼グループの事業運営に密接に関わっていくことを要請されています。

当社といたしましては、これまで通り、神戸製鋼グループの一員であるとともに、新たに東京センチュリーグループの一員に加わることを機として、当社グループ一体となって更なる事業基盤の強化・拡大を目指してまいります。

<神鋼不動産グループ>

神鋼不動産株式会社

神鋼興産建設株式会社

神鋼不動産ビルマネジメントサービス株式会社

八戸臨海開発株式会社

神鋼不動産ジークレフサービス株式会社

なお、城山開発株式会社は神戸製鋼が引き受ける予定です。

【参考】神戸製鋼のプレスリリース

→ リンク先：<http://www.kobelco.co.jp/releases/files/20180427.pdf>